

学研春秋

第72号

令和6年(2024年)
8月発行

題字: 高橋秀鋭
(号 洋風)



79回大会参加者氏名 (会員55名 敬称略)

＜来賓＞	(株)学研ホールディングス取締役	安達 快伸	(株)学研ホールディングス執行役員	西郷 直子
	”	上席執行役員 荻原 俊平	”	執行役員 清水 修

＜会員＞ 秋谷俊之 安部隆 阿部利隆 荒木勝彦 荒井久男 飯田弘 井上義弘 伊與部史朗 遠藤久光 遠藤博 大井恒晴
 大久保匡信 大橋敏剛 忍足恵一 加藤建二 川上親孝 河崎三千夫 川西義規 川村正孝 倉持三郎 黒崎輝雄 小池博
 斎藤啓 酒井毅 塩岡彦 篠崎作三郎 島茂雄 清水晃一 清水春樹 白石一清 菅原徳太郎 鈴木昭三 田中勲 田中茂樹
 谷口裕治 谷口義博 反頭義光 津田一男 堤満弘 中居栄太郎 仲田雄一 永松久幸 中森知 西島一 原田耕一
 日向邦夫 福山通彦 細井伸一郎 松下勲光 真当哲博 村上裕也 森一郎 守田志郎 安威誠 矢部正

第79回春季大会を 日暮里で開催

第79回春季大会は、令和6年五月二十五日(土)に、アートホテル日暮里ラングウッドにて、会員55名が参加して開催されました。

学研ホールディングスからは、安達快伸取締役はじめ四名の方々に臨席していただきました。

第一部は、先ずこの半年の間に逝去された三名の方々のご冥福をお祈りして黙祷をささげました。続いて安部春秋会新会長の挨拶があり、その中で、新役員の紹介がありました。

また、年会費を4000円に値上げする提案がなされ、承認されました。そのあと、谷口会計担当から会計報告がなされ承認されました。

次に安達取締役と荻原上席執行役員からご挨拶をいただきました。そのあと、新入会員と大会初参加の五名の方々に自己紹介をしていただきました。続いて、米寿・傘寿・古希になられた方々のお祝いをいたしました。

第二部冒頭に、西郷執行役員と清水執行役員からご挨拶をいただきました。懇親会は、反頭光義さんの乾杯の発声でスタート。久しぶりのビュッフェ形式で楽しい歓談のときを過ごしました。

その後、ビンゴゲーム、抽選会と賑やかに進行し、「学研社歌」「学研音頭」「青い山脈」を歌ったあと、松下勲光さんの閉会の挨拶で終了しました。

会員には学研ホールディングスから提供された本をお土産にお持ち帰りいただきました。

第79回大会開催にあたって

学研春秋会会長 安部 隆



本日は、学研春秋会第79回春季大会にご出席いただき有難うございます。昨年に引き続きこのラングウッドホテルで皆さんの元気なお顔を拝見できて大変うれしく思います。こういう壇上で話しをするのは誠に苦手ですが、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、学研HDからも4人の役員の方々にご参加いただき、過分なお祝い金や賞品も頂戴しました。会を代表して厚く御礼を申し上げます。

先ずは、今年度から役員を務めますメンバーの紹介をさせていただきます。評議員・地方評議員も含めた、このメンバーで運営を進めてまいります。私ひとりではなく、名簿の表3にあります「みんなで担ぐ学研春秋会」「全員参加の学研春秋会」というスローガンを心にしなから、ここに集った皆様も含めて、一緒に会を前進させていきたいと思っています。会をより良くするための提案をしてくれる新しい仲間も加わりまし

た。まだ十分検討する時間がなくて、今日ここで具体的な話ができなくて申し訳ありませんが、「学研春秋会に入会して良かったな」と思っていただけのような人会メリットを一つでも二つでも実現できるように微力を尽くしていくつもりです。そして大きな課題として3000人を割り込んだ会員数の減少に何とか歯止めをかけたという思いがあります。過日、学研HDの人事担当の方とも打合せをさせていただき、新たに退職する方へ「春秋会への入会案内」をお渡ししただけのことになりました。ただ、これだけでは十分ではありません。そこで一つ、お願いがあります。今日ここにお集まりの皆さんにお願いします。たった一人で結構ですから「入会候補者」をご紹介下さい。ご紹介をいただければ、あとは私たちが話をすすめてさせていただきますので、宜しくお願いいたします。

新役員



福山 中居 菅原 忍足 森 谷口 伊與部 村上

(詳しくは新会員名簿の2ページをご覧ください)

4000円にさせていただければと思っておりますが、如何でしょうか(賛同の拍手あり)。皆様のご賛同が得られたと理解し、既に先払いをされている方への差額徴収もふくめて、令和7年度分からするようにさせていただきます。誠に心苦しいお願いに対し、快くご賛同くださり有難うございました。歴代会長に比べて頼りない会長であります。春秋会の歴史を汚さないよう努めてまいりますので宜しくお願いいたします。

長寿おめでとうございます！

今回のお祝いの方は、次の方々です。(誕生日順、敬称略)

米寿(88歳) お祝いの会員(16名)

- 平野光徳 松田瑞穂 綿引英子
- 岩間勇水 塩沢和雄 飯田弘
- 小暮光成 高橋秀鋭 八木正次郎
- 平田伸一郎 山路裕一 川上親孝
- 遠藤博 山田幹彦 茂木晃二
- 内田安茂

傘寿(80歳) お祝いの会員(15名)

- 塩岡彦 碓石真彦 小林幹彦
- 甲斐田陸記 橋詰庸郎 伊藤雅信
- 三好進 大谷義男 小間佳弘
- 吉田純三 金井正憲 小池博
- 山本幸也 鈴木昭三 西川哲弘

古希(70歳) お祝いの会員(15名)

- 鈴木祥夫 島茂雄 安威誠
- 鱈洋之 村上裕也 川又敏男
- 岡俊彦 鹿子畑幸利 坂本登
- 福山通彦 中川清司 中森知
- 清水晃一 藤沢直之 野村実

米寿



川上親孝 飯田弘 遠藤博

古希



島茂雄 安威誠 中森知 清水晃一 福山通彦 村上裕也

傘寿



塩岡彦 小池博 鈴木昭三

学研77年の歴史の中で最高売り上げに！

学研ホールディングス取締役 安達 快伸



う思いのほうに経営一同の思いは移っていますので、どうかご期待ください。

現在、学研ホールディングスの管理部門、コーポレート戦略を担当しています。具体的には財務戦略、内部監査、人事戦略、法務、役員室、ダイバーシティなどです。経理だけは理解しているつもりですが、その他の部門はそれぞれの担当執行役員・室長と二人三脚で進めております。

実は私は1990年1月に中途で入社しまして、当時は決算期が変更となる44期でした。当時は学習研究社の売上が1400億、その他が300億の1726億、現在はおそらく当時から引き継がれている事業が、販売局、保育、学研教室で500億弱だと思えます。

5月10日に第二四半期決算を発表しましたが、売上高が935億円、営業利益が51億円、四半期純利益が17億円という結果で、前期に対しては売上で123億円、営業利益で19億円、四半期純利益で5億円のプラスです。売上、営業利益とも上期では2010年の分社化以来最高で、数字としてはいい折り返しを迎えることができました。通期見直しにつきました。

もうひとつお話ししておくことはご心配かけていますが、株価についてです。昨日の終値が、987円でして、1000円にもう少しというところで足踏みしています。一株あたりの

純資産がおおよそ1200円で現在の株価が987円なのでPBR0.82倍といまして、いわゆる1倍割れの状態です。株価については東証と金融庁から「資本コストと株価を意識した経営の実現」について説明を求められており、5月10日に開示しました。ポイントは3つあり、

1. しっかりと成長事業に投資をして企業価値を高める
2. 投資については効率性を重視する
3. 中期計画をしっかりと説明して、将来の期待感を投資家に説明する

この3つです。

一朝一夕に上がるものではありませんが、株主の期待に応えるべく経営陣一丸となって頑張ります。

諸先輩方からのご指導をいただき、学研を盛り上げていきますので今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

来賓の方々



萩原俊平 西郷直子 清水修
 上席執行役員 執行役員 執行役員

会員からのメッセージ

大会出欠の返信はがきから転載しました。スペースの関係ですべては掲載できませんでした。内容は5月の時点です。

(青木隆明) 4つのコーラス団体に所属して、元気に歌っています。コロナ期に失ったものを、今、必死に取り戻しています。

(秋谷俊之) (公財) 古岡奨学会で、諸先輩や後輩と楽しく仕事をしています。母子家庭の支援は、忙しくもやりがいがあります。

週1回のジムトレーニングと、年3回の女房との温泉旅行が生きがいです！
(荒木勝彦) 今年1月末に腰の手術をしましたが、現在はゴルフを歩いています。

(飯田弘) 熱海や箱根の温泉につきり酒を飲むのが、唯一の楽しみです。

(碓秀行) 才能開発教育研究財団で、才能開発コンテスト、モンテッソーリ教師養成及び子ども家の運営、教育養成研修に従事しております。登山、ゴルフ、麻雀にも励んでいます。

(碓石眞彦) 相変わらず元気で



(石原寛二) 宮崎県各地で毎年冬期開催される夜神楽を鑑賞す

るために、運転免許更新講習を済ませました。

(伍井達朗) 今年に入り同世代の知人が立て続けに他界し、心が少しへこんでいます。

(伊藤雅信) 3年8ヶ月前に心臓の手術をしました。その後、定期的に検診を受けつつ、毎日散歩や軽体操をして、回復に努めています。

(伊藤正宏) 1月に左目の「網膜光凝固術」という手術を受けました。老化が原因と聞いて、なぜか安心しました。

(伊與部史朗) 毎日が日曜日の生活をしています。

(岩野一夫) 音訊ボランティア。図書館での絵本の読み聞かせ。囲碁同好会の運営。酒々井町の広報誌の音声化など、町の活動に参加しています。

(岩間勇水) 元気です。

(上野雅道) 仙台でスローなシニアライフを送っています。

(遠藤久光) あちこち「ガタ」がきていますが、何とかおだやかな日々を過ごしています。

(遠藤博) 卒寿になっても自力で歩け、介護の世話にならないように、無理なく健康寿命を延ばせるように心掛けています。

(遠藤暢喜) 元気にしています。
(笈沼暁子) 元気に過ごしてお

79回
大会風景
(敬称略)



乾杯

乾杯発声(反頭義光)



黙禱

会計報告と監査報告

受付

初参加会員挨拶



(小池博)



(清水晃一)



(清水春樹)



(谷口義博) (鈴木昭三)
プロジェクター担当



(中居栄太郎)

食事



ビュッフェ形式

新入会員挨拶



(荒木勝彦)



(矢部正)

司会



第二部司会
(伊與部史朗)



第一部司会
(忍足恵一)

ります。

(大井恒晴) 体力と気力のバランスを考えながら、二つのことに挑戦しています。一つは、誰でも知っている絵の名作を模写すること。もう一つは、漢字検定試験の一級に合格することです。

(大北義昭) 4月1日に、障がい者、障がい児相談支援事業所を開所いたしました。まだまだ頑張っています。

(大久保匡信) 毎日6000歩の散歩、7〜8時間の睡眠で、何とか元気に暮らしています。でも、酒の量が減りました。

(大竹光夫) 子ども時代の交通事故の後遺症で、青森支社時代に右足中指を切除しましたが、他の指が年と共に肥大・湾曲し、現在は革靴は勿論、ほとんどの靴が痛くてはけない状況です。29cmサイズの大きな靴で、柔らかい布ばりの靴でしのいでいます。

(大谷義男) 病気の百貨店になっています。でも、気持ちだけは青春時代のままです。

(大西三喜男) 学研春秋71号が届いた4月1日は、各企業の入社式が行われており、私の学研入社式や新入社員時代のことを思い出しております。当時の学研の入社式には父兄も招待されていました。入社式の記憶は不鮮明ですが、第一教育事業本部の塩島部長から叩き込まれた営業4原則「率先垂範、権限委

(忍足恵一) 今年はりハビリの一年で運動ができません。近所の方々と麻雀、コーラス、ウォーキングを楽しんでいます。

(甲斐田陸記) 本年3月に80歳になりました。誕生日にあわせて娘の2家族夫婦と孫3名(大学生) 全員が集合して傘寿のお祝いをしてくれました。感謝です!!

最近では体力知力とも衰えを感じていますが、これからの人生を健康でもっと楽しむため、80歳を機に好きな水泳を始めました。

(影山皓一) 途中、リタイヤも覚悟して出かけた一ヶ月ぶりのゴルフ。なんとか終わりまでプ



譲、新しい血の導入、祭りの導入」は、今なお鮮明に記憶しております。

私はあと少し現役を続けます。皆さん、人生の収穫期を健康第一で楽しく過ごしましょう!

(小西貞人) 5月下旬は東北方面に旅行する予定です。



(斎藤啓) ボケと老化防止を兼ね、朝のラジオ体操(晴れの日毎朝)とシニア麻雀(月8回)を続けています。

(坂本登) 今年の夏も暑いのでしようか?夏野菜の苗は順調に育っていますが、昨冬に植えたニンニクがまだ枯れません。秋には根菜に挑戦しようと思っています。

(相良直哉) 地方議員の役をいただきましたので、維持・発展に努めます。

(佐々木英夫) リハビリを兼ねて地元の自治会活動には積極的に参加しています。

(佐藤敏和) 散歩と読書と食べ歩きが、生活の中心となりました。

(佐藤浩一) おかげさまで、この冬、インフルエンザ、コロナにも感染せず、日常生活を夫婦

共に送ることが出来ました。(佐藤八郎) 70代を人生のピークにしようと思っていますが、まずは日本人男性の健康寿命の72.68年を元気にクリアすることが直近の目標です。



(塩田彦) 子どもたちが私たちが夫婦の金婚式を祝ってくれました。妻は、大学院教授兼附属幼稚園園長で毎日出勤です。私は、古文書講座受講14年目です。

(塩沢和雄) 健康維持のフィットネスと30分の散歩はやめました。勝負の株と競馬の趣味は健在です。

(重野隆弘) 体調管理をしながら仕事を続けています。最近めっきり体力の衰えも感じていて「歩く」ことを心がけています。(設楽皓一) 相変わらずシルバ一人材センターの派遣の仕事を週3日、フィットネスクラブへ週2〜3日行っています。

(篠崎作三郎) 最近、スマホを買ってショッピングの講習を受けて家に帰ると「何も覚えていないから教えてくれ」と地区センターのパソコン相談室へスマホだけ持って来るお年寄りが多いです。私の知っている範囲で対応するのですが、それでも感謝されます。その後は常連になります。

(島茂雄) 古希を迎えました。

何とか元気でやっています。

(白石一清) 一昨年の12月に新型コロナウィルスにかかり、1ヶ月ほど苦しい思いをしました。そして花粉症もあり、やはりマスクは離せません。

今は花屋さんで鉢の花や球根を買ってきて花を楽しんでいます。昨年11月に植えたチューリップが10輪ほど満開です。また、12月に咲いていたシクラメンが一度散り、今また満開です。昨年、一昨年のシクラメンも今咲いています。

(杉山茂生) 90歳を越してから体力智力の衰えが激しく、これが老化現象だと身にしみるようになりました。ゴルフを思う存分楽しんでいた頃が夢のようです。

(鈴木昭三) 学研版の漢字クロスワードパズルに挑戦し、町内会のハイキング同好会とカラオケ同好会に参加して、頭と体の健康維持に努めています。

(鈴木再志) 「ゆっくり歩くこと」を第一にしています。転倒しないよう気をつけて歩いています。(鱸洋之) 古希を迎えても週2ゴルフにスポーツジムにと健康的な日々が送れることに感謝です。主軸のゴルフは、90多発で、AV85超の予感。何かを探すが、が増えて老化は感じますが、まだ70歳!の気概で元気に過します。

(関口一郎) よく考えるとAIはこわい世界です。

(高橋脩) 体不調につき病院通いです。早く大会で、皆さんにお逢いしたい。

(瀧澤真) 元気にボランティア再開。体調管理に留意しつつ、一日一日が大切と考えています。(田中勲) 7月に宇都宮ライトレールに乗車してきました。想像以上に大規模な敷設で驚きました。

(田中茂樹) 今年喜寿を迎えますが、元気で暮らしております。

(田中剛之) 学研の発展と、皆様が古岡オーナーのスピリッツを忘れず、記憶に残る充実した人生を共々に!!

(谷口裕治) 10年以上前に脳梗塞になり左半身不随になりました。リハビリ時に自らの瞑想法により現在の体幹を取り戻しました。今は、HGH(ヒューマングロースホルモン)に取り組んでいます。

(谷口義博) 最近の異常気象を直接感じながら春夏秋冬の野菜作りをしておりますが、ひざ・腰に負担となつてきています。

春秋会の会計をやりながらですが、どちらも頭を使いますので、ボケ防止になっているのかなと思つています。

(反頭義光) 年々体調の衰えは感じますが、その他の病気で医者にかかることなく、元気で過ごしています。

(塚本正人) 母校の小学校に、ゲストティーチャーとして招かれ、昔の小学校の様子や行事に

ついて話をさせていただきました。母校の大先輩であるミスタージャイアンツ・長嶋茂雄氏が小学校で講演したときに私がサインボードをもらったというエピソードを話したら、子どもたちは大興奮していました。

(筒井昭正) 相変わらずゴルフを楽しんでいます。

会員の方々のメッセージを讀ませていただきながら、皆様の様子を思い浮かべております。

(堤満弘) 家の近くに畑を借りて、昨年引き続き家庭菜園をしています。長野の食文化の一つであるアスパラ20本はすでに収穫期に入っており、毎朝摘んでいます。その他、キュウリ、ナス、ミニトマト等簡単なものを栽培して、朝の散歩帰りの日課として収穫する計画です。

(角田宏之) 現在、小学校の特別指導員として、児童達に学習やスポーツを教えています。元気です。

(寺内義也) 現在、品川区立第四日野小学校で先生方のお手伝いをしています。学研第3ビルに行く途中にある学校です。来年、開校百年を迎えます。その記念式典まで頑張ろうと思っています。

(中居栄太郎) 最近体力作りに、なるべく散歩を取り入れていきます。3回目の富士登山を目指し、ゴルフのスコアアップも目標に頑張りたいと思うこの頃です。

(中沢陸彌) 相も変わらずよく

学 研 春 秋

(7) 第 72 号

働き、よく遊んでいます。

(中島正博) よく散歩をします。

自宅を中心に同じ所を何回も何回も、あきもせずです。時に少し足を延ばして、玉川上水駅まで歩いて、駅ナカにあるマクドナルドで、少量のポテトチップスを食べながらコーヒーを飲みます。ここで考えることは、帰りのコースをどうするか？時にズルして、バスで帰ります。

(仲田雄一)「老ゆるシヨック」を全身にまともに受けて、とまどう毎日です。眼はかすみ、耳は遠のく、ひざは笑う、手足はしびれる等々で、手のひらいっぱい葉です。

(永松久幸) おかげ様で、毎日規則正しい生活が続いています。経済的にも順調に推移しており、感謝の人生を楽しんでいます。

(中村裕之) 引越して約2年、自然の美しさや庭の植物の成長に驚かされます。健康第一で、頑張りたいと思います。

(中森知) 伊豆の城ヶ崎海岸に移住して2年が過ぎました。野菜作りとゴルフに温泉を楽しんでいます。

稲取きんめマラソンと伊東オレンジビーチマラソン（共に10km）を走りました。

(西川哲弘) 今年傘寿を迎えますが、元気に過ごしています。先日、人生で初めて3泊4日の入院で白内障の手術をしました。

(野村美) 元気ですよ。
(橋詰庸郎) 今年から老人会

(86名)の会計を担当するようになりしました。定年後地域の役割を受けたら最後、抜けられず今日に至りました。まうしようがないかで頑張っています。

(原邦男) 月一のゴルフ、ミッドシニアコンペに参加し、体を動かして元気でいます。

(原正) 活動に励んでいます。漢詩、写真と忙しくしています。

(東寛治) 介護は21年目になります。当方、持病もなく、元気に暮らしています。

(東武) 本日4月14日、2度目の腹部大動脈瘤手術入院より帰ってきました。桜見物は出来ませんでした。大学病院は新人研修生で大にぎわいでした。

(平田伸一郎) 米寿のご案内までいただいたのですが、小生、昨年暮れに数回の転倒により腰骨骨折で歩行困難となり、出席不可能となりました。

皆様お元気で長生きしてください。バカは天命を待ち望んでおります。

(平野光徳) 妻の病状が思わしくありません。

(廣岡敬三) 妻は長期入院中。独身の私はゴルフで気晴らし。意地で白ティーで奮闘するも、ハンディは上昇するだけです。年には勝てない。悲しい！



(日向邦夫) コロナ禍も減少となり、横浜市老人クラブでは、行事や活動が活発になってきました。中でもボッチャが盛んになると共にルールなどの指導者がいないので声がかかり、指導に飛び回っています。

(福井康雄) 平々凡々たる毎日を送っています。

(福沢弘行) 緑内障で定期的に通院しながら、今年も家庭菜園をスタートしましたが、体力の低下を感じるようになりました。80歳になっても周りに迷惑をかけないよう体力維持も実施してまいります。

(福山通彦) 愛猫の「平蔵（へいぞう）」に起こされて、毎朝早起きです。健康に感謝しつつ元気に暮らしております。

(藤原郁久) 3月下旬に小川未明文学賞の贈呈式が学研ビルで行われ、私も招待されたので行ってきました。援助いただいている上越市の市長にご挨拶し、最終選考委員である直木賞作家の中島京子さんには長く続けていただくようお願いし、現役の学研社員には頑張れと励ましの言葉をかけたりしてきました。久しぶりに昔の仕事の場に戻ったように楽しい時間を過ごしてきました。

(細井伸一郎) 今のところ元気でおります。

(堀真彦) 昨年末より体調すぐれず、入院療養中です。(代筆)

(松下勲光) 4月末で春植えの

野菜をやっと植え終わりました。里いも320、ジャガイモ230、トマト30、ナス20、スイカ大6・小4本です。昨年は雨が降らず水不足で里いもが全滅でしたが、今年はどうか？？

(松原義和) 10年前に膀胱がんの手術をしましたが、92歳になった現在も元気です。

(真当哲博) 東海道を徒歩で歩きつないでいます。いま三重県の桑名まで到達しました。

(宮坂清茂) 主治医が替わり前回検査した他科の検査を繰り返しましたが、原因の元は不明のままです。

(宮原雄一) 毎朝の愛犬との散歩と上達しないゴルフを楽しみに日々過ごしています。

(村岡勝美) 孫はこの間まで保育園児だったのに、今年は小学3年生と新1年生。あつという間！遊びにも追いつけません。

(茂木晃二) 相変わらずです。
(守田志郎) 体調は良ですが、視力が落ち、新聞やパソコンの小さな文字が見えにくくなりました。メガネの矯正か白内障の手術か迷っています。

(八木正次郎) 体調不良です。
(安威誠) まさか自分も古希祝いされるとは想像していませんでした。元気で長生きするものですね。

(山路裕一) 難聴で2機種もままならず。電話・会話に苦慮しております。

(吉田純三) 今年は傘寿の記念すべき年ですが、一月に長男を亡くして以来、体調が思わしくありません。

(和田保男) 老妻の老老介護の毎日です。私自身の健康管理については、小児科と産婦人科以外の診察券で対応しています。

(渡邊洋二) シニア社員として、(株)Gakken中部本部に勤務中ですが、残り1年ほどでシニア社員も卒業です。近頃は、学研社員としての40年間を実感する毎日です。

(綿引英子) 4月3日、大腿骨骨折をしてしまいました。

春秋ラウンジ

会員皆さんの投稿頁です。
エッセイ・記録・紀行・趣味・自慢・秘話など歓迎。
1編400字詰め2枚以内。
投稿多数の場合は、掲載できないこともあります。

販売局の想い出④

田中勲

1986年(昭和43年)8月、販売局近畿支局に勤務していた私に本社販売局転勤の知らせが来た。新しく局内に「学参・辞典採用促進室」を設置することになり、その室長を命じられた。

当時、アンカー英和辞典はあったが、和英辞典や高校生が使用する国語辞典や古語辞典はなかった。今後、これらの辞典を発行するので、高校を訪問して採用促進をする部隊をスタートさせることとなった。

高校生向けの辞典を発行している他社は、沢山の社員を動員して高校訪問を展開していた。当社はまさに周回遅れの状態でのスタートとなった。

最初のチームは営業から3名、編集部から3名が集結、6人でスタート。全国7支局と本社チームで全国の約5千高校を訪問する作戦になった。だが、支局を閉鎖する計画があり、今後は本社促進室のみで高校訪問をしなければいけないことになった。そこで、他部門から社員を受け入れ、あわせて地方には女性を配置することなどを決定した。スタート後、三年ほどかかり、全国を訪問する体制が整った。

この促進室発足を喜んだのは辞典編集部だった。今まで編集部の社員がこつこつ高校訪問をしていた。だが、営業部内に専門部門が発足したので、商品作りが力がいった。「アンカー和英辞典」「新古語辞典」「漢字源」などの商品が次々に発行され、採用促進のメイン商品となった。

女性の促進力には目を見張るものがあった。高校での採用数が多く、某老舗出版社は営業マ

ン出張を諦めた県が出たほどだった。

高校促進がメインであったが、小学校の卒業記念品として英和辞典が贈呈されていることを知り、秋口からはこの市場へも促進を強化した。全国の支社にいる顧問の先生方のご支援もいただき、市区町村一括採用地区へ促進をかけ、「ジュニアアンカー英和辞典」は記念品のみで、10万部突破の実績をあげることができた。

本社促進室は図書館促進室と隣接していた。新学期を迎えると、室員は図書館促進を応援し、全国へ飛んだ。児童書「十社の会」という組織があり、児童書出版社十社が集まり、全国の小学校中学校の図書予算獲得のため、地元元の書店とタッグを組み、学校訪問を続けた。各学校は図書予算を必ずもっている一方で面白いような売り上げがあり、室員の士気が盛り上がった。

学校採用促進や図書館予算獲得促進などは、直販的市販販売スタイルと言ってもいい。学校で商品指定をいただくのが仕事であった。攻め一方の仕事であった。

学参・辞典促進室はその後図書館促進室と合体した。図書館向けの専用企画が続々出版され、売上げは毎年伸長した。

この仕事に従事して16年、私は、2000年(平成12年)に定年を迎えた。

市場の変化は恐ろしい。高校では紙の辞書使用から電子辞書の時代に変化していった。英和辞典、和英辞典、国語辞典、古語辞典、漢和辞典などが一緒になった辞書が誕生するとは想像できなかった。「紙の辞書」から電子辞書への転換、ライバルは出版社ではなく、電子辞書メーカーに変わった。

学参・辞典促進室は後輩へと引き継がれたが、二〜三年前、促進室を閉鎖すると聞きました。現実の厳しさを知りました。

駅ナカで発見⑫

田中 勲

立会川駅(京浜急行)他

「ホームベンチは右向け右」

前号で、「ホームベンチはあつち向いてほしい」のタイトルで、信州篠ノ井線娘捨山駅のホームベンチの面白い向きを紹介しました。この駅のベンチは線路にお尻を向けて設置されています。ここまで極端ではありませんが、最近、「右向け右」に設置されている駅が増えてきました。

今や駅のホームベンチは「右向け右」のスタイルに積極的に変えていることを知りました。

関西から広がったらしいです。変更理由は危険防止です。従来向きですと、酩酊した人が電

車が来たのでホームに向い、そのままホームに転落してしまつた事故があったようです。ベンチが電車の来る方向に向いていれば避けられます。

また、ホームに向かつて座っていると電車進入確認に右へ90度向かなければいけません。これも避けることができます。

京急線「新馬場駅」「大森海岸駅」などで見ました。京急線以外でも設置しているのではないのでしょうか。

事故がなくなるといいですね。



立会川駅のホームベンチ

春・秋・会・告・知・板

★秋季大会は十月十九日(土) 第八十回秋季大会は右記月日に、学研本社ビルで開催します。

ぜひご出席ください。
★年会費納入のお願い
年会費未納入の方は、ぜひお早めに納付をお願いいたします。お問い合わせは谷口義博副会長(会計担当)まで。

★会員ご逝去のご連絡のお願い
会員が亡くなられた場合、弔電、ご香料の手配をしています。会員のご不幸を知られた方は

電話〇四五―五〇一―一九六〇

★皆様のエッセイ、紀行などの投稿もお待ちしております。

速やかに安部会長まで、左記についてご連絡ください。

・ご本人名・喪主名・葬儀日時
・斎場名・斎場住所・電話番号
△連絡先V電話・FAX
〇四八―八八三―一六二九

★会員勧誘のお願い
このところ、入会される方が少なく、会員数が減少気味です。学研を退職された方を存知でしたら、安部会長までお知らせください。

発行〓学研春秋会事務局 〒336-0033 埼玉県さいたま市南区大谷口一五六―133 電話・FAX 〇四八―八八三―一六二九

発行人〓谷口 義博 忍足 恵一 村上 裕也 菅原徳太郎

幹事〓谷口 義博 忍足 恵一 村上 裕也 菅原徳太郎

印刷〓(株)学研スマイルハートフル